

# 生徒指導部だよ！

第 1 号  
京都府立東稜高等学校  
平成28年4月

## 新生活の始まりですね！

フレッシュな1年生を迎え3週間が過ぎました。今年の1年生はすてきな笑顔で、さわやかな挨拶をしてくれる生徒が多く、朝の登校指導が気持ちよくスタートしています。

ところで、新学年が始まったばかりなのに、熊本で14日に起こった大地震は、今だに終息の気配がみられません。学校が避難所になり、休校が続いている高等学校も多くあります。先の見えない状況に生活面ばかりでなく受験や進路に対しての不安も大きいと思いますが、被災者支援に自ら立ち上がった中高生たちが奮闘しているそうです。食事の配膳、ごみの片付け、トイレ掃除、高齢者への声掛け。水が足りないときは運動場に白線で「のみ水ください」と書き、実際に飲料水が届いたら、お礼の「のみ水ありがとう。がんばるけん」のメッセージ。また、高校1年生で防災士として活動している人もいます。このような中高生の頑張りや笑顔と優しさに被災者も勇気づけられ、避難所に秩序と安らぎと希望をもたらしてくれているそうです。またある外国人は「日本は逆境に負けない国だ。どんな問題があっても、自分より他人を優先し、冷静に対処するのが日本人の民族性なんだ」という印象を持ったそうです。

東稜高校も地域の緊急避難場所としての機能を担っています。私たちもこのような緊急時に、自分に出来ることを考え、それを実行した結果が、周囲に夢と希望を与えられたら素晴らしいことですね。では、自らに正しい判断力と実行力をつけるために、まず、この1年の目標を立て実行するよう努力してみてください。「成績向上」「部活動」「ボランティア」「皆勤」「検定合格」・・・など。「あきらめないで」「次への課題」に全力で挑戦する姿は、他の人に感動を与えることがよくあるものです。『今この時』から始めるみなさんの実践力を期待し、応援しています。

## こんな時は生徒指導部に

☆**部活動関係** 部登録が終了しましたが入部は随時受け付けています。今からでも遅くはありません。部活動にチャレンジしましょう。

☆**盗難・紛失関係** 「盗難届」「紛失届」があります。見つかった場合に連絡が取れるように必ず届を出してください。くれぐれも**貴重品は自己管理を心掛けてください。**

☆**自転車関係** ステッカーの再発行(自転車を換えた場合など)の手続きを受け付けています。まだ走行テストを受けに来ていない人は、速やかに走行テストを受けること。

☆**校外でのトラブル** どんな些細なことでも、必ず担任の先生もしくは生徒指導部に報告してください。その他、あなたが困ったとき、他の人が困っているのを見かけたときは生徒指導部に一報してください。

## 大型連休の過ごし方について

大型連休がやってきます！ いろいろな予定を立てている人もいることでしょう。しかし、油断は禁物です。大型連休が終わってだらだらした生活になってしまう人がとても多いのです。**起きてからずっと寝巻きで過ごしていると、気付いたらもう夕方だった！**なんてことはありませんか。生活リズムを崩して昼夜一転しないように身だしなみを整え、規則正しい生活をしましょう。

本校は、学警連携制度によって休み中でも警察署との連絡をとりあっています。以下の点には十分注意しなさい。

### ★ 交通安全 ★

- ① 交通ルール遵守。  
1 自転車は車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で車道よりを徐行
- 4 安全ルールを守る

二人乗り・並進走行・傘さし運転・無灯火運転・信号無視・飛出し・走行中の携帯電話・イヤホンの禁止

### 危険運転

危険行為を繰り返すと「自転車運転者講習」受講が義務に！  
受講命令に違反すると罰則5万円以下の対象になります。

自転車での登下校時には、事故の**被害者や加害者**、双方の立場にならないよう交通ルールを厳守！

- ② 自転車を点検整備し、故障等が見られた場合は直ちに対処すること。
- ③ バイク『4ない運動』<バイクに乗らない・乗せてもらわない・バイクを買わない・免許を取らない>を遵守すること。また保護者の皆様におかれましては<子どもの要求に負けない>『プラスワン運動』にも御協力ください。

### ★ 健康面 ★

- ① たばこ・酒・シンナー・その他の薬物(覚せい剤等)には絶対手を出さないこと。万が一、誘惑があっても毅然とした態度で拒否すること。
- ② 食生活の乱れや夜更かしや夜の徘徊を避けること。

### ★ 出かけるときは忘れずに・・・忘れるときは出かけずに・・・★

- ① 外出の際は、「どこへ・誰と・いつ帰る」を必ず家の人に伝えること。
- ② 家族に無断で外泊・旅行・登山などは厳禁。
- ③ 甘い誘惑や怪しい行動をとる人物には十分注意し、危険なときは声を出すなどして助けを求める。また「こども110番のいえ」を掲げる施設に助けを求めること。
- ④ **頭髪加工**などをしないこと。
- ⑤ **LINE などの SNS** は非常に便利なツールですが、トラブルに巻き込まれやすいもののひとつです。自分を守るため、使用する際は冷静さを失わないこと。**自分が書かれたらどう思うか**を考えること。また**出会い系サイト等**とは絶対に関わらないこと。